

発表題目リスト

氏名右上の* は口頭発表者を示す。
右端の数字は発表要旨の掲載ページ数を示す。
発表タイトル等は発表申込時のものであるため、本文と異なる場合がある。

9月8日 (土)

■特別講演	山内道雄 (海士町長・大会名誉実行委員長)	
■基調講演	保母武彦 (島根大名誉教授) 島嶼社会の新しい地域再生を考える	12
■シンポジウム「小さな島の人づくり」		14
■会員研究発表 (座長 野田伸一・立石雅昭)		
13:20 ~ 13:40	北山幸子 (島根大) : 全国ブランドを生み出す畜産漁業— (有) 隠岐潮風ファームの経営を中心に—	16
13:40 ~ 14:00	谷口憲治 (島根大) : 地域資源活用による島嶼型農村振興の特質— 「島まるごとブランド化」構想の成立・展開を中心として—	18
14:00 ~ 14:20	伊藤勝久 (島根大) : 離島住民の幸福要素の計測—海士町におけるソーシャル・キャピタルとQOLに関連して—	20
14:20 ~ 14:40	森 隆子* (鹿児島大)・兒玉慎平・波多野浩道 : A島B町におけるSocial Capitalと健康状態との関連—第2報—	22
14:40 ~ 15:00	孟 憲晨 (鹿児島大・院) : 奄美大島における豪雨災害の互助事例に関する比較考察	24
15:00 ~ 15:20	宮城能彦 (沖縄大) : 沖縄・奄美における共同売店の現状と可能性	26
15:20 ~ 15:40	堀本雅章 (法政大・研究員) : 小規模離島における学校の役割と住民意識—沖縄県伊平屋村野甫島、本部町水納島、竹富町鳩間島を比較して—	28
15:40 ~ 16:00	野田伸一 (鹿児島大)・長嶋俊介・河合 溪・山本宗立 : 教育の場としての島	30

9月9日 (日)

■会員研究発表：第1会場 (座長 稲田道彦・中俣 均)		
9:00 ~ 9:20	對馬秀子 (埼玉医科大短大) : 近世古文書から八丈島の「始祖伝説」を問 い直す	32
9:20 ~ 9:40	土屋 久 (共立女子大) : 『園翁公語』にみられる八丈島の亀ト	34
9:40 ~ 10:00	山田知子 (比治山大) : 合併自治体における地域自治組織形成の必要性和 困難性—広島県呉市「まちづくり協議会」を事例として—	36
10:00 ~ 10:20	富川亜紀子 (立教大・院) : 沖縄県小規模離島 (A島) における風土理解 と地域に根ざした支援のあり方をめぐる研究	38
10:20 ~ 10:40	高江洲昌哉 (神奈川大・非) : 明治期の隠岐をめぐる地方統治政策の展開	40
10:40 ~ 11:00	永田勝也 (早稲田大)・永井祐二・切川卓也・絵内祐樹*・飯塚壮平 : 離 島における豊かさ指標の構築・評価と豊島活性化への検討	42

11:00 ~ 11:20	村上和弘 (愛媛大) : 戦後対馬における「変則貿易」をめぐって	44
11:20 ~ 11:40	鈴木勇次 (長崎ウエスレヤン大) : 離島の無人島化と離島振興	46

■会員研究発表：第2会場 (座長 山上博信・野呂一仁)

9:00 ~ 9:20	長谷川秀樹 (横浜国立大) : コルシカ島 (フランス) における豚についての考察	48
9:20 ~ 9:40	阿部玲佳* (高知大・院) ・大谷和弘 : フィリピン・バタン島における抗高血圧に利用する伝承薬—抗薬用植物の利用報告と実際に血圧降下作用を持つ植物—	50
9:40 ~ 10:00	山本宗立 (鹿児島大) : ミクロネシア連邦におけるトウガラシ属利用の地域間比較 (仮題)	52
10:00 ~ 10:20	溝田浩二 (宮城教育大) : 離島養蜂の可能性—対馬における「遊び仕事」としての伝統養蜂から考える—	54
10:20 ~ 10:40	新保輝幸 (高知大) ・チェリル C. ラウニョ (フィリピン稲研究所) ・ラウル G. ブランデシナ (パルティド州立大) ・諸岡慶昇* (高知大) : 海洋資源保護へ向ける島民の経済行動分析—フィリピン・ビコール地方サンミゲル島の事例から—	56
10:40 ~ 11:00	河合 溪* (鹿児島大) ・西村 知・小針 統・鳥居享司・J.Veitayaki (南太平洋大学) : 太平洋島嶼沿岸域における「人と自然の連動システム」に関する学融的研究	58
11:00 ~ 11:20	浅川雅美* (文教大) ・岡野雅雄 : メディア環境と購買意欲—青ヶ島のケース—	60
11:20 ~ 11:40	高橋美野梨 (北海道大・PD) : デンマーク領グリーンランドにおける「対外的自治」—自治論の準拠枠に着目して—	62
11:40 ~ 12:00	長嶋俊介 (鹿児島大) : 鬱陵島の社会的距離を考えることの意義—日韓親和と隠岐振興の新しい可能性—	64

9月10日 (月)

■国境フォーラムIN隠岐

9:00 ~ 12:00	斎藤一志 (隠岐ジオパーク戦略会議) : 島国であったからこそ生まれた隠岐ジオパークの資源価値	66
	安溪遊地 (山口県立大) : 島の文化を見直す—宮本常一先生のまなざし—	68
	全 京秀 (ソウル大) : 隠岐島と鬱陵島—過去と未来—	70